

令和7年度泉佐野市議会国際戦略調査研究委員会海外視察団派遣業務委託の実施事業者に係る公募型プロポーザル基本方針

1 事業の目的

泉佐野市においては、平成6年(1994年)の関西国際空港開港以来、グローバル化や多文化共生に対応したまちづくりを推進してきました。平成29年(2017年)3月には国際都市宣言を行い、令和7年9月24日現在、海外8か国13都市と友好提携都市を締結し、交流事業を積極的に推進している状況です。こうした背景のもと、当市議会においても、令和6年度に国際戦略調査研究委員会を設置したところですが、海外友好提携都市の先進事例の視察を実施することにより、市政の発展及び本市の友好交流の促進のため、海外友好提携都市の1つである大韓民国に当該委員会委員を派遣します。その際、現地での関係機関・施設への訪問等を円滑に行うことを目的に、必要な行程管理や専用車等の手配を業務委託するものです。

2 プロポーザル方式採用理由

海外友好提携都市の先進事例の視察を実施することにより、市政の発展及び本市の友好交流の促進のため、泉佐野市議会国際戦略調査研究委員会海外視察団(以下、「視察団」という)を大韓民国へ派遣するものです。

本事業は、視察団を大韓民国へ派遣する際、柔軟な対応が必要とされる現地での関係機関・施設等への訪問等を円滑に行うために必要な行程管理や専用車等の手配について、効率的・効果的な提案等を頂くことにより、実施事業者を決定するプロポーザル方式を採用することが適切であると考えます。

3 期待される効果

本事業を実施することで期待される効果としては、民間事業者等の創造力、発想、取組み体制等の提案等により、安心・安全かつ効率的な関係機関訪問等の活動が期待され、あわせて多様な手段を選択することが可能となり事業費の節減も期待されます。

4 事業スケジュール

公募要領の発表・受付開始	10/2
質問受付期間	10/2～10/8
参加申込書受付期間	10/2～10/9
質問回答日	10/14(予定)
企画提案書受付期間	10/10～10/17
事業者の決定	10月下旬(予定)
契約締結日	10月下旬(予定)

5 審査方法

企画提案書の内容等により、知見、考え方、企画力、価格等について総合的に判断し、実施事業者を決定します。